

「最高齢女子アナミュージアム」構想を発表

「天草テレビの森シノです！」昨年8月、111歳で亡くなった天草テレビの「世界最高齢女子アナ」シノちゃんこと森シノさん。元気な姿でレポートする様子は、明るく親しみのある性格とともに、広く全国の人々に愛された。

天草テレビは2001年の開局以来、天草弁をしゃべるおばあちゃんを女子アナに起用してきた。初代女子アナのアヤちゃん（広田アヤさん・1918～2004・享年85歳）、2代目・ツルちゃん（黒川ツルエさん・1916～2012・享年95歳）、3代目・シノちゃん（森シノさん・1903～2015・享年111歳）そして現在、ふみちゃん（田尻富美子さん・84歳）へと脈々と、バトンタッチされている。

今年、天草テレビ開局15周年を記念し、地域おこしを目的とした「最高齢女子アナミュージアム」構想を発表します。

「世界最高齢女子アナ」さんたちの功績をたたえ、さらに「現役」最高齢女子アナのふみちゃんをはじめ、地域の老人会や子どもたちが運営を手伝い、地域を盛り上げて行きます。

地域を元気に、地方創生につなげて行くのが目的です。

<常設展示で、下記を予定しています>

- ◎活躍当時を報じた新聞、雑誌、TV番組のテープ、DVD等
- ◎スチール写真パネル等
- ◎スタジャンやTシャツ、画板等グッズ等
- ◎天草テレビ制作の番組をオンデマンド放映（インターネット接続による）
- ◎シアターで番組上映
- ◎開局当時のカメラ、PC機材、収録スタジオ再現等
- ◎等身大パネル等

教育面では将来の天草を担う子どもたちに番組の上映や、スタジオ設備の見学など情報通信技術の体験学習に加え、観光面からも新たな観光施設として全国から見学者が訪れ、交流人口の増加により地域経済に対する波及効果も大きく期待できると思われます。

さらに、ミュージアムに番組収録機能を備え、現役最高齢女子アナさんたちの活躍の幅が広がり、天草の情報発信が一層できるものと期待されます。

これによって、地域が少しでも潤い、都会への人口の流失に歯止めがかかり、UターンやIターンなど天草への移住者も増えるようになって欲しいと願います。

<記>

- ◎開設時期は今年度、夏以降。
- ◎場所は、廃校になった学校もしくは古民家を予定し、現在、交渉中です。
- ◎運営は天草テレビ（代表・金子寛昭）と地域おこし団体の天草デザインプロジェクト（代表・金子順子）、そして地域の老人会と子どもたちと共に運営を予定しています。
- ◎構想の発表と同時に、インターネットを使ったクラウドファンディングで、全国から募金を開始します。

「84歳現役最高齢女子アナのふみちゃんが作るミュージアムを天草に」

（運営：READYFOR=東京）<https://readyfor.jp/projects/jyosiana2016> 募集期間：3月16日～90日間